商船学科航海コース教育課程

DP	CP	1年前期	1年後期	2年前期	2年後期	3年前期	3年後期	4年前期	4年後期	5年前期	5年後期
(A) 豊かな心、生きる力及び規範意識（人間力と規範意識）	(1) 保健・体育、芸術や社会科学の科目を学び、豊かな心・規範意識や人間力を養い、他者や社会の多様な状況を理解できる知識を身につける。	地理・歴史Ⅰ・政治経済		歴史Ⅱ				社会特論Ⅰ		社会特論Ⅱ	
		保健体育Ⅰ		保健体育Ⅱ		体育・スポーツⅠ		体育・スポーツⅡ			体育・スポーツⅢ
		学校行事		学校行事		学校行事		学校行事		学校行事	
		特別活動		特別活動		特別活動					
(B) 地域や国際社会に対応できる広い視野と素養（広い視野と素養）	(2) 国語や英語の科目を学び、地域や国際社会で活躍するための理解力やコミュニケーション基礎力を身につける。	現代文Ⅰ・古典Ⅰ	現代文Ⅰ	現代文Ⅱ	現代文Ⅱ・古典Ⅱ	国語Ⅰ		国語Ⅱ			文学と思想
		総合英語Ⅰ・英語表現Ⅰ		総合英語Ⅱ・英語表現Ⅱ		総合英語Ⅲ・英語表現Ⅲ		発展英語Ⅰ		発展英語Ⅱ	
(C) 基礎科学や情報処理の知識・技術（基礎科学と情報技術）	(3) 数学、物理や化学の科目を学び、自然現象を科学的に説明できるとともに、各学科の専門科目を理解できる能力を身につける。	数学ⅠA・ⅠB		数学ⅡA・ⅡB		数学ⅢA・ⅢB				応用数学	
			物理Ⅰ	物理Ⅱ		物理Ⅲ					
		理科総合Ⅰ		理科総合Ⅱ			理科総合Ⅲ				
	(4) 情報、工業力学、電気電子工学などの基礎及び専門英語、海事法、船舶安全工学などの海技士に求められる基礎知識を修得できる科目を設置する。				情報処理Ⅰ	情報処理Ⅱ		航海演習Ⅱ			
					海事英語基礎	航海英語Ⅰ				航海英語Ⅱ	
				工業力学・電気基礎				海事法規Ⅰ			船舶安全工学
(D)商船学における専門的知識・技術（社会のニーズに対応したことも含む）とその活用力（知識・技術とその応用）	(5) 航海コースでは、航海学、海上交通法、船舶の管理運用、物流管理、通信などの専門知識・技術を身につけられる科目を設置する。	商船概論				地文航法		航路論Ⅰ			航路論Ⅱ
							天文航法Ⅰ	天文航法Ⅱ			
						航海計器Ⅰ		航海計器Ⅱ			
						電波法規		無線工学			
							操船論				船舶安全工学
				船用機関工学				船体管理論			物流管理論
										海洋気象	
								載貨論Ⅰ		載貨論Ⅱ	
							航海法規Ⅰ	航海法規Ⅱ			海事法規Ⅱ
(E) 社会に貢献できる創造力と実践力（実践と創造）	(6) 航海実習や卒業研究に取り組み、上級船員に求められる課題題解決力や実践的チームワーク能力（シーマンシップ）を身につけられる科目を設置する。	商船演習Ⅰ		商船演習Ⅱ		実験実習Ⅰ		実験実習Ⅱ			実験実習Ⅲ
			海事演習Ⅰ	海事演習Ⅱ		航海演習Ⅰ				航海演習Ⅲ・卒業研究	
						校内練習船実習Ⅰ		校内練習船実習Ⅱ		校内練習船実習Ⅲ	

商船学科機関コース教育課程

DP	CP	1年前期	1年後期	2年前期	2年後期	3年前期	3年後期	4年前期	4年後期	5年前期	5年後期
(A) 豊かな心、生きる力及び規範意識（人間力と規範意識）	(1) 保健・体育、芸術や社会科学の科目を学び、豊かな心・規範意識や人間力を養い、他者や社会の多様な状況を理解できる知識を身につける。	地理・歴史Ⅰ・政治経済		歴史Ⅱ				社会特論Ⅰ		社会特論Ⅱ	
		保健体育Ⅰ		保健体育Ⅱ		体育・スポーツⅠ		体育・スポーツⅡ			体育・スポーツⅢ
		学校行事		学校行事		学校行事		学校行事		学校行事	
		特別活動		特別活動		特別活動					
(B) 地域や国際社会に対応できる広い視野と素養（広い視野と素養）	(2) 国語や英語の科目を学び、地域や国際社会で活躍するための理解力やコミュニケーション基礎力を身につける。	現代文Ⅰ・古典Ⅰ	現代文Ⅰ	現代文Ⅱ	現代文Ⅱ・古典Ⅱ	国語Ⅰ		国語Ⅱ			文学と思想
		総合英語Ⅰ・英語表現Ⅰ		総合英語Ⅱ・英語表現Ⅱ		総合英語Ⅲ・英語表現Ⅲ		発展英語Ⅰ		発展英語Ⅱ	
(C) 基礎科学や情報処理の知識・技術（基礎科学と情報技術）	(3) 数学、物理や化学の科目を学び、自然現象を科学的に説明できるとともに、各学科の専門科目を理解できる能力を身につける。	数学ⅠA・ⅠB		数学ⅡA・ⅡB		数学ⅢA・ⅢB				応用数学	
			物理Ⅰ	物理Ⅱ		物理Ⅲ					
		理科総合Ⅰ		理科総合Ⅱ			理科総合Ⅲ				
(D) 商船学における専門的知識・技術（社会のニーズに対応したことも含む）とその活用力（知識・技術とその応用）	(4) 情報、工業力学、電気電子工学などの基礎及び専門英語、海事法、船舶安全工学などの海技士に求められる基礎知識を修得できる科目を設置する。				情報処理Ⅰ	情報処理Ⅱ				数値計算	
					海事英語基礎		機関英語Ⅰ	機関英語Ⅱ			
				工業力学・電気基礎				海事法規Ⅰ			船舶安全工学
	(5) 機関コースでは、内燃・蒸気機関、伝熱、流体、材料、電気機械、情報処理、機関管理などの専門知識・技術を身につけられる科目を設置する。	商船概論		船用機関工学		内燃機関Ⅰ		内燃機関Ⅱ			
						熱流体力学		蒸気工学Ⅰ		蒸気工学Ⅱ	
								流体機械Ⅰ		流体機械Ⅱ	
								推進システム工学			
						電気電子工学		計測自動制御		電気機械	
						材料力学		機械力学Ⅰ		数値計算	機械力学Ⅱ
						設計製図		造船工学			
(E) 社会に貢献できる創造力と実践力（実践と創造）	(6) 航海実習や卒業研究に取り組み、上級船員に求められる課題解決力や実践的チームワーク能力（シーマンシップ）を身につけられる科目を設置する。	商船演習Ⅰ		商船演習Ⅱ				機関管理Ⅰ			機関管理Ⅱ
			海事演習Ⅰ	海事演習Ⅱ		実験実習Ⅰ		実験実習Ⅱ			実験実習Ⅲ
						校内練習船実習Ⅰ		校内練習船実習Ⅱ		校内練習船実習Ⅲ	
						機関演習				卒業研究	